議　　題

交通・防犯関係部課長会議

議題１　自転車乗車用ヘルメットの補助制度の運用について（名古屋市提出）

【要旨】本市では平成 29 年 4 月から「名古屋市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が施行され、自転車乗車用ヘルメットを利用する児童及び高齢者に購入費の 2 分の 1（上限 2,000 円）の補助を始めており、その後、令和 3 年度には愛知県の条例化と併せ、全年齢を着用努力義務するとともに、補助制度の対象年齢を拡大（児童生徒及び高齢者）としてきたところです。

令和 5 年 4 月 1 日より道交法が改正され、全国民に対して自転車乗車用ヘルメットの着用が努力義務化されたこともあり、本市においても対象を全年齢に拡大し、現在、多くの申請を受け付けている状況なのですが、従前より年度内に会計処理を終えるために受付終了日を 2 月中旬に設定していることについて、市民からの意見をいただいております。

そこで、今後の制度運用の参考にいたしたく、貴市における受付終了日とその理由についてご教示ください。また、今後の見通しについて、併せてご教示願います。

（１）ヘルメット購入補助制度を実施しているか。

（２）（している場合）ヘルメット購入補助制度の受付終了日（令和５年度）について

（ア）受付終了日　　月　　日

（イ）理由

（３）（している場合）今後の見通しについて

□　継続　□　終了年度を設定（　　年度）　□　未定

議題２　防犯カメラ及び防犯灯に対する支援について（豊橋市提出）

【要旨】防犯カメラについては、防犯力向上のため、設置を進めることは有効な手段であると考えますが、本市において、警察・自治会より市直営での設置・管理を希望する声が上がっています。また、令和３年度の議題にもありましたが、自治会等が補助金を活用して設置した防犯カメラについて、設置費補助だけでなく、維持管理に係る費用を補助してほしいとの声も引き続きあがっている状況です。

防犯灯については、夜間の防犯力向上のため、設置費及び維持費の補助を実施しています。現在、維持費については、電気代の２分の１を補助していますが、全額補助としてほしいとの声があがっています。

以上より、下記のとおり、お伺いします。

（１）市直営での設置も含めた、防犯カメラ設置の方向性について

（２）自治会等が設置した防犯カメラ維持管理費に対する支援について

（３）防犯灯維持費に対する支援について

議題３　愛知県自主防犯活動促進事業費補助金について（安城市提出）

【要旨】今年度より「愛知県自主防犯活動促進事業」として新たな補助金が創設されました。本市では特殊詐欺対策機器の購入補助事業を実施していることから、４条２項の対象事業ととらえ、申請手続きを行っております。

この自主防犯活動促進事業では、他にも防犯カメラや防犯用具に対する補助もあることから、本市では新たに防犯用具の購入補助事業の立ち上げを検討しています。

そこで、この補助金に関する各自治体の取り組み状況等についてご教示ください。

当市の取り組み状況

・特殊詐欺対策機器購入補助事業（令和４年度　事業開始）

令和４年　申請件数　500 件　　補助額　3,269 千円

・防犯用具購入補助事業（令和５年度　開始を検討）

※防犯カメラにつきましては、町内会における防犯カメラの設置を補助する「街頭防犯カメラ設置補助」を市単独事業として実施しています。

議題４　防犯カメラの維持管理について（蒲郡市提出）

【要旨】本市では安心安全なまちを目指すため、市内に約６５台の防犯カメラを設置しておりますが、以下のような事例が多くその維持管理に苦慮しています。

・防犯カメラが正常に作動しているかがそもそもわからない
・正常に作動していたとしても、正常に録画されているかわからない
・定期的に見回りするには数が多く、人員も不足している
・映像データが必要なときに故障・不具合が発覚する

このような状況の解決を図るため、他市における防犯カメラの維持管理について具体的にご教示いただきますようお願いいたします。

議題５　暴力追放専門委員会の運用について（小牧市提出）

【要旨】当市では、暴力追放専門委員会の事務局が市にあり、年間 30 万円の予算で啓発品の購入等を行っているが、活動の実態としては、市で実施している交通防犯の啓発活動と一体化している部分がある。毎年度理事会・総会を開催しているが、事業計画等の承認を得る１回の会議に留まっており、役員及び事務負担の軽減とともに運用方法等の見直しを検討している。以下について、ご教授ください。

（１）事務局の設置機関について⇒市 or 警察署 or 防犯協会(の下部組織)
（２）総会等の開催について⇒会議を行っている or 書面決議している or 特に実施していない
（３）啓発品の作成以外の活動内容についてあれば記載をお願いします

議題６　子どもと高齢者を交通事故から守る会の運用について（小牧市提出）

【要旨】子どもと高齢者を交通事故から守る会について、市内の幼稚園・保育園・小中学校等から役員を選出して、毎年理事会・総会を開催している。各園の保護者会等も廃止となっている実態もあり、役員の選出が保護者の負担となっている。また、選ばれた役員からの会長等の選出に毎年苦慮している。※当市では、子どもと高齢者を交通事故から守る会の会長を愛知県交通安全母の会地区委員として選出しています。

地域の交通安全の街頭監視等は、地区で選出した交通委員等に依頼しており、今後の在り方を検討するため、貴市の子どもや高齢者を対象とした協議会等の状況についてご教授ください。

（１）総会等の開催について⇒会議を行っている or 書面決議している or 特に実施していない
（２）会議の開催以外の活動内容があれば記載をお願いします

議題７　青色回転灯パトロール車の活動支援について（稲沢市提出）

【要旨】稲沢市では、ボランティア団体による青色回転灯パトロール車（以下、青パト）での巡回活動を行うボランティア団体への支援として、稲沢市防犯交通安全推進協議会（事務局：稲沢市）から１団体当たり２万円または４万円の助成金を交付しております。

しかし、活動団体からは、高齢化による人手不足や燃料費の高騰などにより、現在の支援内容だけでは、青パト活動の継続が困難であるとの声が上がっております。

つきましては、各市における青パト活動に対する支援（行政だけでなく他団体も含む）についてご教示願います。

（１）青パト活動に対する支援の有無
（２）（支援している場合）どのような支援を行っているか
（３）今後、支援の拡充予定はあるか
（４）（予定している場合）どのような支援内容か

議題８　防犯カメラの運用及び維持管理について（稲沢市提出）

【要旨】稲沢市では、市内の駐輪場に平成２８年度から順次防犯カメラの設置を進めており、昨年度末時点で市内の駐輪場３５か所中３０か所に計４１台の防犯カメラを設置しております。

防犯カメラの設置により、盗難などの犯罪を抑止する効果が期待される一方で、警察等への映像データの提供や定期的な動作確認等の事務負担が増加しています。

つきましては、各市における駐輪場の防犯カメラの設置状況についてご教示願います。

（１）市内の駐輪場の数
（２）防犯カメラを設置している駐輪場数及び設置台数
（３）警察等への映像データの提供方法
（４）防犯カメラの動作確認方法及び年間の確認回数

議題９　愛知県自転車乗車用ヘルメット着用促進事業費補助金の事業延長及び補助対象範囲の拡大について（大府市、刈谷市、安城市提出）

【要旨】令和５年４月１日に施行された改正道路交通法が各報道機関や新聞等で大きく取り上げられたことにより、自転車利用時のヘルメット着用の重要性について、県民に周知できたと感じられる一方で、着用率は低いままとなっています。

この道交法改正以降、ヘルメット購入促進に繋がっているものの、現行補助事業では年齢制限を設けられているため、対象となっていない世代の市民から、補助対象とするよう要望を多数いただいております。

また、現行補助事業は、令和５年度末をもって終了するため、ヘルメットの購入及び着用率向上に鈍化が懸念されます。

コロナ禍の行動制限が解除され、外出する人が増える一方で、県内では交通死亡事故も増加傾向にある。市町村と県が団結し、交通死亡事故を１件でも減らしていく必要があります。

つきましては、各市の今後の補助金事業の延長と補助対象範囲の拡大についての検討状況をご教示ください。

●事業案（大府市）

・補助実施期間：令和６年度から令和８年度までの３年間

・補助対象世代：全ての年代の人（現行の補助事業期間も含めて、過去に補助事業を利用した者は、申請できないものとする）

・補助の金額：上限 2,000 円（県：市が市民に支払った金額の半額）

※補助制度受付期間は３月末までに変更できるか